

釜石祥雲

学校報 No. 15
発行:平成25年5月29日
釜石祥雲支援学校

釜 石高校のグラ
ンドで、中・高
等部の生徒が
5月21日(火)午後、体
育の授業をしました。

6月1日に行われる県
障がい者スポーツ大会、9
月のトリスports大会

に向けて、白線を引いて50㉾走、1
00㉾走、立ち幅跳びやボール投げ、
フライングディスクなどの種目ごと
に記録を取ったり、繰り返し練習したり
しました。

これに先立って5月1日(水)の全
校朝会では、校長より児童生徒のみな
さんに高等部の釜石高校への移設に関して、映像も含めて説明しました。

また、5月13日(月)には釜石高校へ高等部移設に関わる第一回
連絡会では、この春転任していらした釜石高校の校長先生を始め、全日
制、定時制の各教務・生徒指導・保健など担当者と施設設備に関する確認
や意見交換、さらに今年度実施していく職員間、生徒間の交流について
協議しました。

今回のグラウンドを借りての体育は今後5回程度、釜石高校文化祭で
は作業学習で作成した製品販売や本校学習発表会への釜石高校音楽部
等の客演など、日程や内容についてさらに調整を進めていきます。

このことに関するご質問やご意見などお気づきの点は、遠慮なくお
知らせ下さい。



野 染めをしました
5月9日(木)さわやかな風のも
と、小・中学部の全員と高等
部一部生徒と保護者有志で行いま
した。各ご家庭から届けていただ
いた草木を煮出して作ったいろ
いろな色を使って真っ白な布を
優しく染めました。

草木のご協力をいただいたみなさん、そして、7日には3名のお母様方が大きな鍋で煮出し作業をして下さいました。さらに16日には5名のお母様方に染め上がった布を高温アイロンで仕上げ作業をしていただきました。本当にありがとうございました。お陰様で、素敵な草木染めができあがりしました。

本校で煮出し染め液は久慈拓陽支援学校の保護者の皆様の草木染めにもにも提供いたしました。ご指導いただいた京都の『風の布・パピヨン』のホームページもご覧下さい。

<http://blog.canpan.info/shamurie/>



スクールバス試験運行無事終了

5月13日~24日の2週間にわたって登校時間に実施したスクールバスの試験運行は天候にも恵まれ、11名の児童生徒が利用し、無事に終了しました。

今回の明確になった課題は、①非常時の連絡体制…バス専用の携帯電話の購入とご利用のみなさんとの非常時連絡先 ②乗車・下車順番 ③添乗者の役割分担などでした。お気づきの点などお知らせ下さい。

次回は、9月を予定しています。
ご協力ありがとうございました。



アンケートのご協力ありがとうございました。
東日本大震災後、4回のアンケートをしましたので、4回分を比較して以下のグラフにしました。

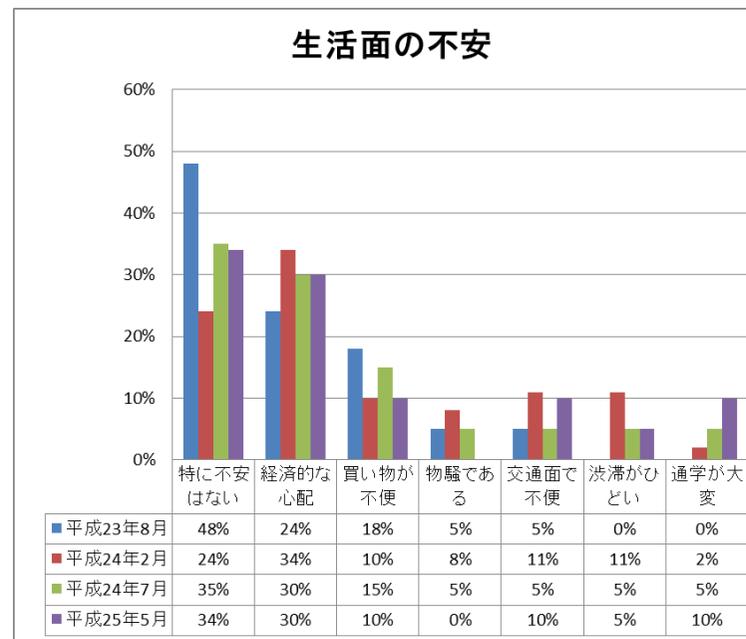
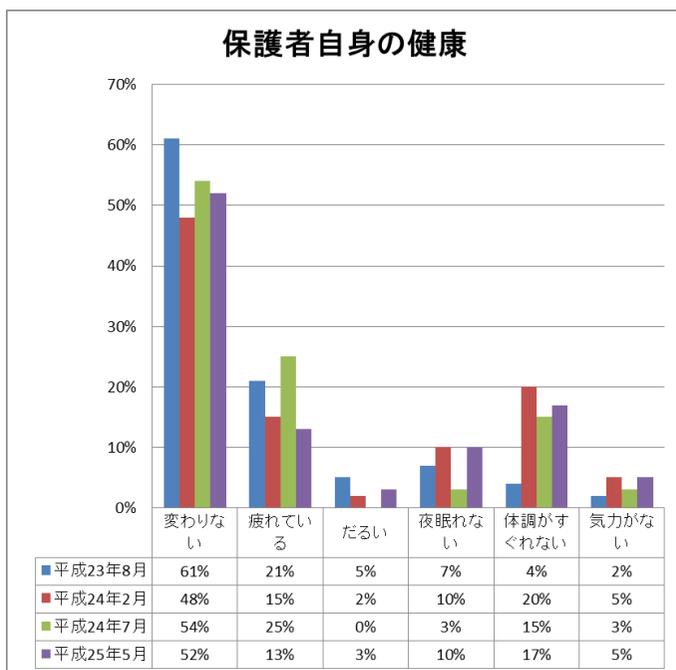
お子様の様子については、『変わりなく元気である』がほとんどですが、中には、地震やテレビ番組などをきっかけに震災当時の様子を思い出して不安定になる児童生徒もいます。学校での様子にも注意いたしますが、ご心配の場合は、心のケアに関する専門機関を紹介いたしますので、遠慮なくお知らせ下さい。

保護者の皆様の半数近い方が心身の不安な状態を訴えており、生活環境の変化や進まぬ復興に不安や辛い思いを抱えているようです。保護者の皆様ご自身の加齢に伴う不安とお子様の将来への不安などを丁寧にお答えいただきました。

体調の変化を感じていても、ご自分の通院が後回しになっていることも分かりました。

また、体調が改善されている方は少なく、ストレスを感じてこの2年余りをお過ごしであることが分かります。

また、生活面の不安では、職場が変わっての経済的な不安、地域の買い物の不便さ、交通面不便さの改善が遅れていることなど複数の不安があげられています。



これまでの仮設住宅の改善に取り組みました。復興住宅への申込み、新たな住宅地の造成や新築など新たな生活環境の変化が予想されますので、環境を整えて穏やかな生活への移行に、学校としてお手伝いできることがあれば遠慮なく相談して下さい。



学校へ行こう週間

6月10日(月)～14日(金) 9:30～14:30受付

成長とともに身の回りのことを自分でできるようになるとともに、仲間と一緒に活動することや働く学習を中心に学習しています。校内に、お子様の将来をイメージできる先輩の姿がありますので、お子様のいる学部以外にも足を運んでみて下さい。

学校職員間も他学部授業参観を5月後半に実施して非常に参考になり、12年間を見通した指導・支援に役立っています。

ご家族の皆様や地域の方を誘って是非どうぞお出で下さい。

